

アジア経済研究所における 研究成果の発信とアウトリーチ活動 ——ウェブマガジン発行とSNS活用を中心に——

日本貿易振興機構アジア経済研究所 研究推進部 岸 真由美

アウトライン

- ▶ アジア経済研究所および図書館の概要
- ▶ 近年のアジ研図書館をめぐる変化
- ▶ ウェブマガジン『IDEスクエア』
 - ▶ 立ち上げの経緯
 - ▶ Twitterによる記事紹介
 - ▶ ページビューの推移
 - ▶ Twitterのインプレッション・エンゲージメント
 - ▶ 運営体制
- ▶ [補足] 図書館の情報提供の新しい試み
 - ▶ ウェブページの改訂計画
 - ▶ ライブラリアン・コラムの立ち上げ

アジア経済研究所および図書館の概要

アジア経済研究所は開発途上国・地域に関する社会科学系の研究機関。

約150名の研究者が途上国の経済、社会、政治などに関する幅広い研究を実施。研究の対象はアジア、中東、アフリカ、ラテンアメリカなど。

併設の図書館は開発途上国に関連する様々な資料を収集。地域別に蔵書構築を担当するライブラリアンがいる。各国の統計書コレクションは国内最大。

<沿革>

- ▶ 1958年12月26日、財団法人アジア経済研究所設立
- ▶ 1960年7月1日、通商産業省所管の特殊法人として「アジア経済研究所法」に基づき設立
- ▶ 1998年7月1日、日本貿易振興会（ジェトロ）と統合
- ▶ 1999年12月1日、千葉県幕張新都心へ移転
- ▶ 2003年10月1日、ジェトロが独立行政法人に移行

近年のアジ研図書館をめぐる変化

〈研究成果に関するアジ研の方針〉 ※2016年度から

- ▶ 創出した研究成果をより幅広く活用してもらおう → 学术界よりもっと広い層に！
- ▶ 紙の有料出版物を原則廃止、電子媒体で無料公開

そのなかで図書館部門に期待される役割も変化……

- ▶ 2016年4月1日、ウェブサイト運営事業が広報部門から図書館に移管
→ 機関リポジトリ事業と一体化して研究成果の発信を強化
 - ▶ 2019年4月1日、学術情報センター設置
→ 図書館部門と出版企画編集部門を統合し、学術情報プラットフォーム機能を強化
- ⇒ 情報を収集・蓄積して提供する役割から、能動的に情報を発信する役割へ
そして、他部署との連携もより必要に

ウェブマガジン『IDEスクエア』 —立ち上げの経緯

- ▶ 2016年度半ば、『アジ研ワールド・トレンド』（紙媒体）の休刊が決定（創刊1995年～2018年3月/4月号）
研究員の専門的な知見を活かした一般読者向けのコンテンツがなくなる……
- ▶ 2017年3月、研究員から新メディア（ウェブマガジン）の立ち上げ企画が出る
→ウェブサイト運営を行っている図書館に協力要請あり
 - ▶ 硬軟のトピックを取り混ぜて（時事問題から社会事情、文化まで幅広く）
 - ▶ 時事性の高いものはよりタイムリーに
 - ▶ 記事の文字数は短めに
 - ▶ ビジュアルを重視（写真多め）
- ▶ 2017年11月から『IDEスクエア』の配信を開始
<https://www.ide.go.jp/Japanese/IDEsquare.html>

スマホやタブレットを意識

ウェブマガジン『IDEスクエア』 — Twitterによる記事紹介

- ▶ 2018年9月、『IDEスクエア』用アカウントを新設 ※代表アカウントと相互に連携
https://twitter.com/ide_square
- ▶ 2018年10月、Twitterのアジ研代表アカウントも機械投稿をやめて人による手動投稿に
(ボット→中の人)
https://twitter.com/ide_jetro

◎手動で投稿するだけでなく、ツイートを目立たせる工夫を！

- ▶ 記事のポイント解説・概要を入れる
- ▶ ハッシュタグを入れる
- ▶ Twitterカードを設定する
- ▶ 記事解説の1分動画を作成して埋め込み

まずは興味を持ってもらい、アジ研と『IDEスクエア』の名前を知ってもらう！

『IDEスクエア』 Twitterアカウント @ide_square

好評連載【おしえて！知りたい！途上国と社会】第12回

途上国に援助すると、日本にとってどんないいことがあるのですか？／山形辰史 ow.ly/6kbA50xqaDH
途上国への援助は何のためにするのでしょうか？答えは1つでもないし、正解もありません。私たち自身の"思い"次第です。 #IDEスクエア #アジ研



第12回 途上国に援助すると、日本にとってどんないいことがあるのですか...なるほど、「いいこと」についてですね。何かをするときに、「別の何かいいことが得られるからする」（目的追求型行動）という場合と、「それ自体が...」
ide.go.jp

午後6:05 · 2019年12月4日 · Hootsuite Inc.

5 リツイート 9 いいねの数

https://twitter.com/ide_square/status/1202151833025814528

IDEスクエア @アジ研ウェブ・マガジン
@ide_square

【世界を見る眼】香港と台湾——二つの社会が手を取り合うまで／川上桃子
大規模なデモに揺れる #香港 に#台湾 が支援を行ってきたことをご存じですか？両者のこれまでの結びつきと1月の #台湾総統選挙 への影響を論じた本稿。ぜひご一読を！

ow.ly/64Jd50xHeOY

#香港デモ #IDEスクエア #アジ研



午後1:04 · 2019年12月24日 · Hootsuite Inc.


https://twitter.com/ide_square/status/1209323970337628161

Twitter代表アカウント @ide_jetro

Before (機械投稿)

- アジア経済研究所 (IDE-JETRO) @ide_jetro · 2018年9月20日
田原 史起「弱者の抵抗を超えて——中国農民の「譲らない」理由——」
dlvr.it/QkmkD6
- アジア経済研究所 (IDE-JETRO) @ide_jetro · 2018年9月20日
細谷 幸子「株本千鶴著『ホスピスで死にゆくということ——日韓比較からみる医療化現象——』」
dlvr.it/Qkmch6
- アジア経済研究所 (IDE-JETRO) @ide_jetro · 2018年9月20日
高木 佑輔「フィリピン政治分析における個人——Caroline S. Hau, Elites and Ilustrados in Philippine Culture / Lisandro E. Claudio, Liberalism and the Postcolony: Thinking the State in 20th-Century Philippines——」
dlvr.it/QkmFpd
- アジア経済研究所 (IDE-JETRO) @ide_jetro · 2018年9月20日
「第39回発展途上国研究奨励賞の表彰について」
dlvr.it/Qkm461
- アジア経済研究所 (IDE-JETRO) @ide_jetro · 2018年9月20日
宇佐見 耕一「後藤政子・山崎圭一編著『ラテンアメリカはどこへ行く』」
dlvr.it/Qklt12

After (人による投稿)

- アジア経済研究所 (IDE-JETRO) @ide_jetro · 2月5日
ミネルヴァ書房 @minervashobo より2020年3月 #刊行 予定の『教養の東南アジア現代史』。いよいよ編集も大詰めです！
編著者は川中 豪と川村 研究員。今日は特別にゲラを少しだけ見せていただきます。🙏🏻
#アジ研 #東南アジア #歴史
- 
- 川中 豪 @Freewill_TK · 1月20日
入門書『教養の東南アジア現代史』、刊行間近となりました。主に政治学系の研究者が執筆していますが、経済学、国際関係の専門家の方々にも書いていただきました。社会科学のアプローチで東南アジアの歴史を見るというのが狙いで、テーマ別の章立てになっています。
minervashobo.co.jp/book/b496810.h...

https://twitter.com/ide_jetro/status/1042647428338376705

https://twitter.com/ide_jetro/status/1224909284355592192

ウェブマガジン『IDEスクエア』 —ページビューの推移

アナリティクス <http://www.ide.go.jp>
www.ide.go.jp

[レポートに移動](#)

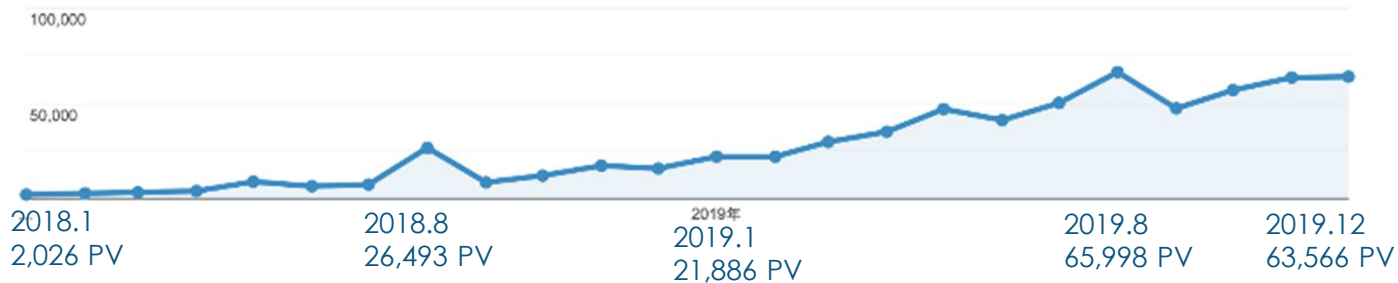
ページ

すべてのユーザー
100.00% ページビュー数

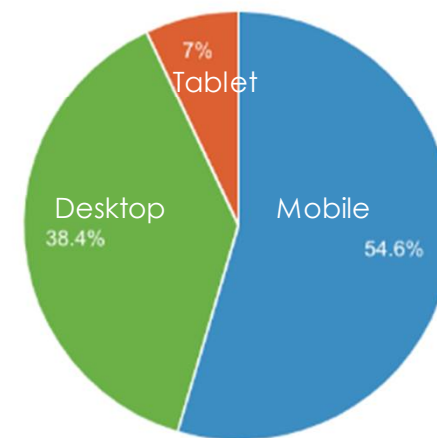
2018/01/01 - 2019/12/31

エクスペローラ

● ページビュー数



- ▶ ページビューは2年で大幅に増加
- ▶ スマホ・タブレット使用の読者が6割強に

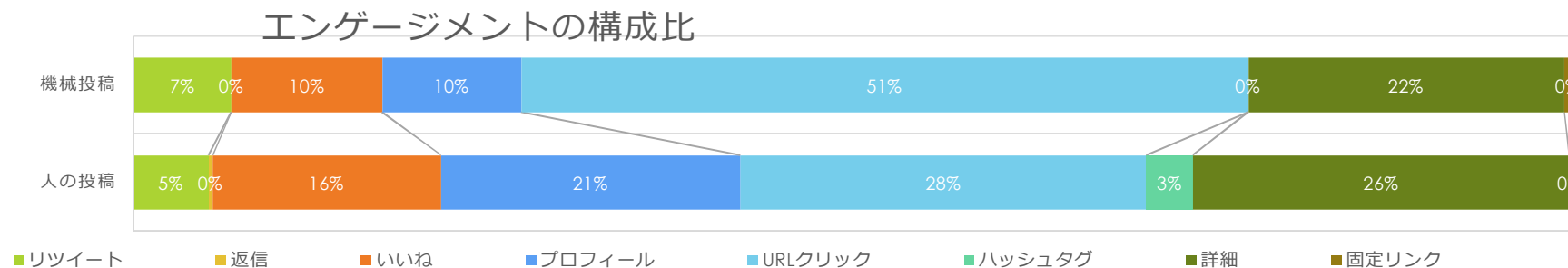


ウェブマガジン『IDEスクエア』 —Twitterのインプレッション・エンゲージメント

● 機械投稿から人による手動投稿に切り替えた代表アカウントの場合

- ▶ 1ツイートあたりの平均インプレッション数 1,623→3,026
- ▶ 1ツイートあたりの平均エンゲージメント数 24→63

自動投稿の時よりURLクリック数は減ったが、いいね・リツイート・詳細クリック・ハッシュタグクリックなど、積極的なアクションが増えた！



ウェブマガジン『IDEスクエア』 —運営体制

- ▶ さまざまな職員※が機動的に活動できるようにするため、部門を横断したチーム（委員会）を設置
 - ▶ 研究所ウェブサイト委員会
 - ウェブサイト全体の企画などを検討
 - ▶ IDEスクエア編集分科会
 - ウェブマガジンの企画・編集
 - ▶ コンテンツ企画分科会
 - Twitterやウェブマガジン掲載記事で使う動画の企画・制作
 - Twitterの「中の人」はこの委員から

※研究員、研究マネジメント職員、司書職員など

[補足] 図書館の情報提供の新しい試み —ウェブページの改訂計画

- ◆ 図書館のウェブページの課題 <https://www.ide.go.jp/Japanese/Library.html>
- ▶ 構成を15年以上大きく変更していない
 - ▶ 階層が深い、構造が複雑
 - ▶ 1ページあたりの文字情報が多すぎる
- ▶ アジ研図書館ならではの情報発信が最近少ない
 - ▶ 「地域別資料ガイド」の更新が停滞
 - ▶ 蓄積してきたレファレンス事例をうまく活用できていない
 - ▶ 月刊誌『アジ研ワールド・トレンド』 [紙媒体] の休刊 (2018年)

⇒探したい最新情報にシンプルにたどり着けるデザイン・ページ構成、独自のコンテンツの作成を目指して、ウェブページの改訂を計画。

[補足] 図書館の情報提供の新しい試み —ライブラリアン・コラムの立ち上げ

- ▶ 独自コンテンツとして「ライブラリアン・コラム」と「調べ方ガイド」を企画
 - ▶ 調べ方ガイド：過去のレファレンスをもとにパスファインダーを作成
 - ▶ ライブラリアン・コラム：資料や図書館のことに関する読み物を執筆

(新型コロナウイルス感染症の影響で、リアル資料展が開催できなくなり...)

- ▶ 「ライブラリアン・コラム」を先に立ち上げることに
 - ▶ このコーナーでオンライン資料展を開催
 - ▶ 各地域の担当ライブラリアンが資料紹介のコラムを執筆

ライブラリアン・コラム

IDE-JETRO 日本貿易振興機構 (JETRO) アジア経済研究所

文字サイズ 標準 大 Language ENHANCED BY Google

図書館 · お問い合わせ · サイトマップ · JETRO

研究活動のご紹介 ▾ レポート・出版物 ▾ 研究者のご紹介 ▾ 研究所について ▾

図書館

アジア経済研究所図書館は、開発途上地域の経済、政治、社会等を中心とする諸分野の学術的文献、基礎資料、及び最新の新聞・雑誌を所蔵する専門図書館です。どなたでもご利用になれます。

ご利用案内 > 開館カレンダー > 交通アクセス >

【開館時間】 10:00～17:30 (要予約) ※予約方法はこちら
【電話番号】 043-299-9716

【休館日】 第2・4・5土曜、日曜
祝日、月末、年末年始

【最寄駅】
京葉線JR海浜幕張駅 徒歩10分

アジア経済研究所 > 図書館 > ライブラリアン・コラム

図書館

- + 利用案内
- + 資料の探し方
- デジタルアーカイブ
- + 地域別資料ガイド
- + 図書館からのお知らせ
- 図書館イベント開催報告
- + よくあるお問い合わせ
- ライブラリアン・コラム
- 特集
- 2020年

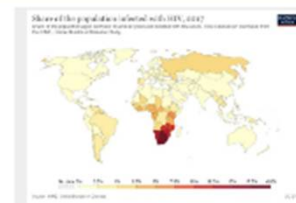
ライブラリアン・コラム



景観に刻まれた歴史を歩く——アジ研一期生・友杉孝氏の眺めたタイ / 小林 磨理恵
2020/10/15



「よくわからない資料」を見つけたら…… ——図書館裏話—— / 能勢 美紀
2020/10/06



（ウェブ資料展：途上国と感染症）アフリカと感染症 / 岸 真由美
2020/09/23

<https://www.ide.go.jp/Japanese/Library/Column.html>

最後に

今後も以下の2本柱で取り組んでいきたい

- ▶ 学術情報センターの部署の一つとして、他部署と連携しながら、アジ研の研究者の成果を積極的に発信
- ▶ 地域ごとに蔵書構築を担当するライブラリアンがいる図書館ならではの、資料に関する情報を発信